

動物擬人化 幻想的な世界描く

中川 飯田の画家・北村さん個展

中川村のアンフォルメル
中川村美術館で、飯田市在住の画家北村月香さんの個展が開かれている。北村さんが挿絵を担当した絵本の原画など約七十点が並ぶ。六月十三日まで。

北村さんは地元の短大で美術を学び、近年は自らが飼育していたウサギなどの小動物をモチーフにした作品を多く発表。全国各地で開く個展などで精力的に作品を発表している。

淡いタッチで作り出す幻想的な世界観が北村さんの作風。絵本「回転うさぎと電気ネズミ」（ブイッソ

リューション）の原画では、遊園地から逃げ出したウサギが迷い込む不思議な世界を描く。バーで晩酌を楽しむウサギ、ナイトクラブで雑談するカエルなど、動物をユーモラスに擬人化した作品も展示されている。

北村さんは「一つ一つの作品に物語が込められている。ストーリーを想像しながら楽しんでもらいたい」と話している。

時間は午前九時～午後四時。月、水、金曜日休館。入館料は大人四百円、高校生以下百円。

エスエルやカエルを擬人化した作品が並ぶ中川村大草会場

（清水大輔）

